

# News Release



県下商工会と一体となり  
小規模企業の支援を行っています

## 【令和 4 年 2 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 4 年 2 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

### 1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 4 年 2 月 28 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

### 2 概要（トピックス）

#### 【まん延防止等重点措置の延長や原材料・原油価格高騰の影響を受け、全体の業況は2ヵ月連続で悪化した】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-37.8（前月-32.4、前年同月-34.1）で、前月比 5.4pt 悪化した。オミクロン株の感染拡大により「まん延防止等重点措置」が 2 度延長され、加えて原油や原材料価格高騰の影響も受け、多くの業種で業況の悪化が続いている。

#### 【製造業】

業況は-24.5（前月-20.6、前年同月-28.5）と前月に比べ 3.9pt 悪化した。食料品製造業と繊維工業の業況は不変であったが、原油や原材料価格高騰の影響により、機械金属業の業況が大きく悪化した。

#### 【建設業】

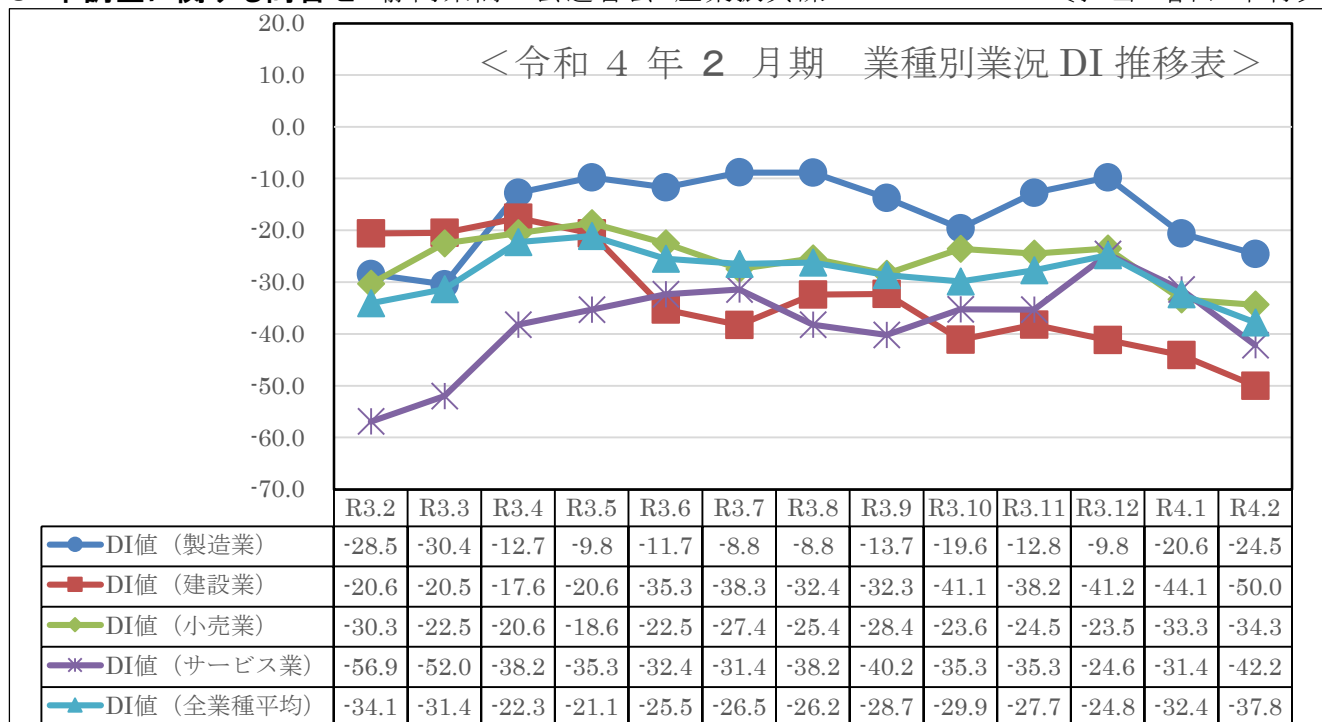
業況は-50.0（前月-44.1、前年同月-20.6）と前月に比べ 5.9pt 悪化した。ウッドショックの影響は落ち着きを取り戻しつつあるものの、依然として半導体関係の部品や住宅設備機器等の入荷時期の見通しが立たず工期遅延等が発生しており、業況の悪化が続いている。

#### 【小売業】

業況は-34.3（前月-33.3、前年同月-30.3）と前月に比べ 1.0pt 悪化した。まん延防止により客足が鈍くなり、業況はやや悪化した。仕入価格や輸送費が上昇しているが、価格転嫁が難しい状況である。

#### 【サービス業】

業況は-42.2（前月-31.4、前年同月-56.9）と前月に比べ 10.8pt 悪化した。旅館業と理美容業はまん延防止の影響によりキャンセル等が発生し、業況が大きく悪化した。洗濯業では原油価格の高騰の影響を受け経営が圧迫され、厳しい業況である。



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・機械金属業は半導体不足や材料価格高騰等の影響により売上が減少しているが、2～3ヵ月後に向けて受注が入り始めている。（伊豆）
- ・原油や原材料価格高騰により仕入単価等が上昇しているが、各企業経費削減に努め横ばい状況である。（富士駿東）
- ・自動車関連の受注が減少し、原材料高騰が資金繰りの悪化に繋がっている。（中部）
- ・食料品製造業は仕入単価や輸送費の高騰により採算が厳しい状況である。（中東遠）
- ・機械金属業はEV化や半導体の製造に関する案件が増加している。（西遠）

【建設業】

- ・ウッドショックの影響は収まったが、半導体関係の部品が納入できない。（伊豆）
- ・材料価格の高止まりやガス器具等の設備機材の納品遅れにより現場が停滞し、売上が見込めない状況が続いている。（富士駿東）
- ・部材等の納品遅れは継続しており、工期は延長傾向にある。（中部）
- ・リフォーム等の需要はあるが部材を入荷できず、資金繰りに窮する状況にある。（中東遠）
- ・トイレや人感センサー等、入荷時期の見通しが立たない設備機器が増えている。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

- ・耐久消費財は半導体不足により多少品薄となる商品があるが、コロナ禍による大幅な影響は見られていない。（伊豆）
- ・燃料、食材等の価格上昇がウクライナ情勢の悪化により更に厳しくなることが懸念され、消費者の購買意欲が低下する中、販売価格への転嫁に難しさを感じている。（富士駿東）
- ・まん延防止により客足が鈍くなり、売上に影響が出ている。（中部）
- ・食料品は仕入価格や輸送費が上昇しているが、価格転嫁できていない状況である。（中東遠）
- ・衣料品はオミクロン株の感染急拡大で人出が無くなり、非常に厳しい状況である。（西遠）

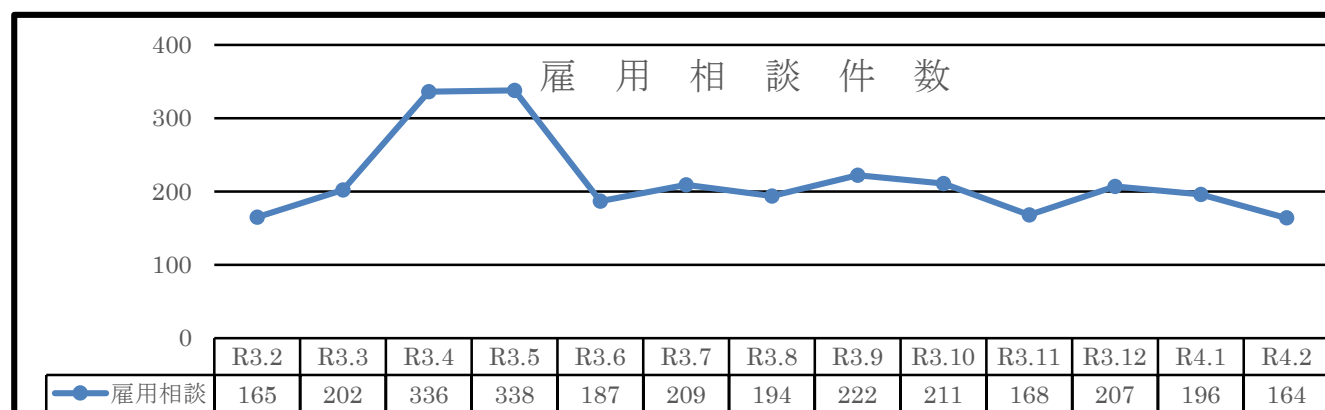
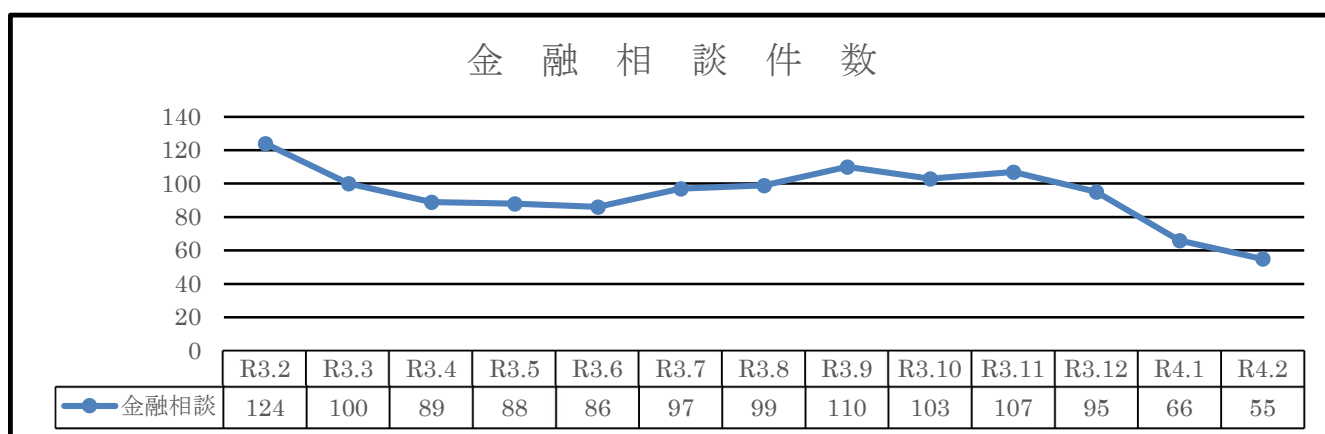
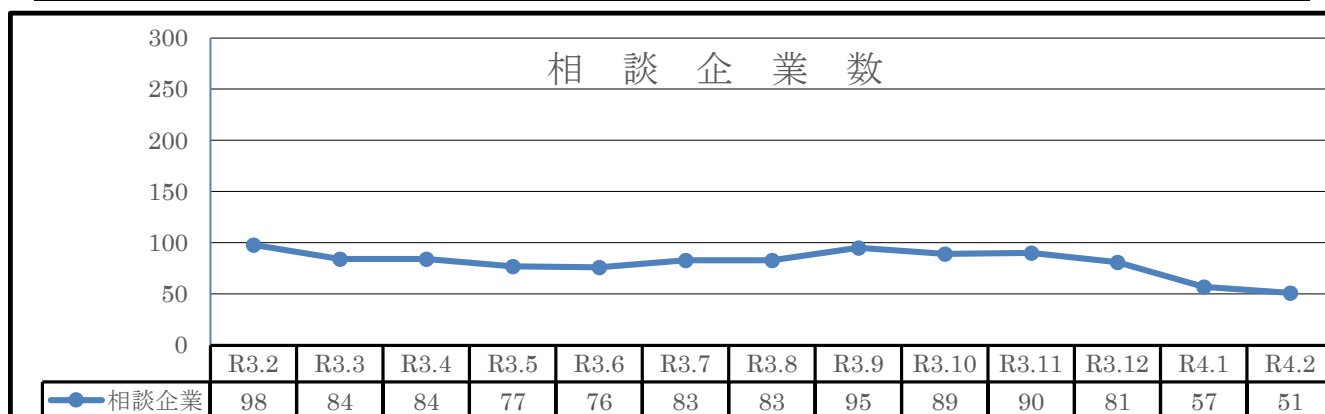
【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・旅館業はまん延防止の影響もあり、例年繁忙となる観光イベントの大幅集客減で宿泊客数も減少している。それに伴い洗濯業のシーツ等のクリーニングも減少している。（伊豆）
- ・旅館の予約は順調であったが、まん延防止によりキャンセルが増加した。（富士駿東）
- ・洗濯業は原油価格の高騰により経営が圧迫されている。（中部）

- ・地域でこれまでにないコロナ感染拡大とまん延防止により急激に業況が悪化した。(中東遠)
- ・理美容業はまん延防止の影響を受け、売上が減少している。(西遠)

## 金融・雇用相談実績月次報告(令和4年2月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	51	57	-6
【金融相談件数】	55	66	-11
新規融資(借換えを除く)	37	35	2
既存債務の借換え	16	29	-13
借入れ条件変更	0	0	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	2	2	0
【雇用相談件数】	164	196	-32



## 【金融相談】

金融相談件数は、55件と前月(66件)に比べ11件減少した。新規融資はやや増加したものの、既存債務の借換えに関する相談が大幅に減少した。

### ＜経営指導員コメント＞

- ・新型コロナ特別貸付の据置期間が終了する事業者が出始めており、据置期間の延長に関する問い合わせが増加している。(伊豆)
- ・相談があった事業者の業種は製造・建設業であり、他の業種と比べ遅れて影響が出ている印象である。(富士駿東)
- ・設備資金・運転資金の既往債務の借換えを含む融資相談があった。(中部)
- ・諸経費支払・材料仕入資金等の当面の運転資金を確保し、資金繰り改善を図った。(中東遠)
- ・事業復活支援金等の給付金があるため、全体としては事業者からの資金需要は落ち着いている。(西遠)

## 【雇用相談】

雇用相談件数は、164件と前月(196件)に比べ32件減少した。まん延防止等重点措置の延長により、雇用調整助成金に関する相談が多くあった。

### ＜経営指導員コメント＞

- ・雇用調整助成金の支給対象等について相談があった。(伊豆)
- ・従業員の新型コロナ感染や濃厚接触者への対応、新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金等の利用可能な制度の問い合わせが続いている。(富士駿東)
- ・まん延防止により従業員の休業を検討している事業者から、雇用調整助成金等の制度内容について問い合わせが増加している。(中部)
- ・高年齢雇用継続給付金、育児休業給付金、雇用調整助成金の問い合わせがあった。(中東遠)
- ・時短要請が出されている飲食店だけでなく、製造・水産加工者からも雇用調整助成金の相談が増加してきている。(西遠)

## 【その他商工会管内に関するコメント】

- ・2/1(火)～2/28(月)に「河津桜まつり」が開催されたが、開花が遅く、前半は来客が少なかった。満開時には交通渋滞が起きることがあったが、通常の開催と比べると来場客は相当少ない印象である。また「まつり」としては月末で終了したが、桜の開花が遅れたことで3月に入っても桜が見られ、露天営業は任意で1～2週間ほど延長している店舗がある。(河津町)
- ・個別イベントは中止・自粛をしながら、2/1(火)～「みなみの桜と菜の花まつり」が開催されている。(南伊豆町)
- ・4/11(月)～「清水町プレミアム商品券」の販売を開始する。(清水町)
- ・3/19(土)～3/20(日)に「SLフェスタ2022」が開催される。(川根本町)
- ・2/13(日)に可美支部にて「タイムカプセル開封イベント」を実施、いまだに返却希望の問い合わせがあるなど反響の大きさに驚いている。(浜名)
- ・デジタル地域通貨活用事業「はまなこPay」キャンペーンが終了、加盟店へのアンケートによると約77%から売上や集客に役立ったとの評価を得た。(浜名)